

学校だより

かぎやま

発行
久米島小学校
平成27年
7月1日
第7号

充実・改善・継続

良さを伸ばし 課題を克服

空、海が青く輝き、日毎にまぶしさを増し、夏の厳しさを実感している今日ですが、嘉儀山っ子は、夏大歓迎の様子で暑さに負けず元気いっぱい学校生活を楽しんでいきます。

さて、本学期もあと一月を残すところとなりました。今月は、学期の締めくくりとして一人一人がこれまでの学習活動を振り返り、まとめを行うとともに新たな目標を立てる月として位置づけていきます。今学期、子ども達が学習したことを今後の更なる成長の糧としていくために、まとめと振り返りをしっかり行うことが大切になります。

四月には新たな学年に進級し、子ども達一人一人が年間や今学期の目標を掲げ、日々の学習活動に意欲的に取り組んできました。この間、子ども達は、学校行事や各学級における取り組みなど、様々な体験を通して、多くの事を学びました。委員会活動やクラブ活動、縦割り班活動等において、新たな役割を担い、みんなで協力して責任を果たそうと取り組む姿が多く見られました。また、地域行事へ参加することで地域の方々の思いに触れ、愛着や誇りを強く抱いたようです。あいさつなどの基本的な生活習慣や家庭学習の充実、読書活動などの学習習慣の形成等に関しては、意欲的に取り組むもうとする児童が増え、月を経る毎に充実しつつあるように感じます。

本校においては、今学期の諸活動の内容や方法等について、確認や改善を行いこれからの取組や次年度の活動に反映させていこうと考えています。

各御家庭においても、これまでの取り組みで達成できたこと、もう少し努力が必要だったことなどを振り返り、よさを伸ばし、課題を克服するためにどのようなことに取り組んでいくかなど、充実・改善・継続することについて新たな気持ちで取り組めるよう話し合ってみてはいかがでしょうか。

地域の伝統行事

ユッカノヒー（旧暦5月4日）に、「航海の安全」や「豊漁」を祈願する御願（ウガン）として伝統的に行われているハーリー。今年度は、小学校3年生からハーリー競漕へ参加しました。

練習当初は、漕ぐタイミングや櫂の重さに苦労している様子でしたが、本番当日は、地域や保護者の皆様の丁寧な指導と励まし、また、子ども達が漕ぎやすいように櫂を加工してくださる等、素晴らしい環境のもと、元気いっぱいのかげ声で漕ぐタイミングを合わせ、全身に波しぶきを浴びながら力を込め精一杯に船を漕ぐことができました。子ども達は、達成感で笑顔に溢れていました。低学年児童や皆様からの声援が力になったようです。

本地区で行われている儀間ハーリーは、学校の体験活動の一環として捉え、伝統行事への参加を通して行事の意味や人々の思い、地域との関わりなど、社会（地域）の一員として考える機会としています。子ども達には、行事等での関わりを通して、地域の素晴らしさを感じ、島への誇りや愛着などを抱くことを願っています。

地域の伝統行事に参加し、子ども達一人一人が素晴らしい体験をすることができました。このような素晴らしい機会とハーリー練習のご指導等をいただきました地域、保護者の皆様にあらためて感謝申し上げます。

ジャイカ研修生学校訪問

六月十八日（木）ジャイカの基礎教育研修として開発途上国中央省庁等行政官十名（八ヶ国）とジャイカ等のスタッフ六名が本校の学習活動や教育施設を視察いたしました。本研修は、本県や本町の教育施策に基づく学習内容や方法、考えかた等を理解、習得し、自国における基礎教育の施策策定に活かすことを目的としているとのことです。

研修生の皆さんは、教育活動の充実に向けた教育施設や設備と同時に、児童の様子や学習の内容に関心を示していました。今回の訪問を受けて、各国の教育については様々な状況ではあります。次代を担う子ども達をどのように育成していくかという強い使命感と子ども達への想いや教育の重要性に対する考え方は万国共通であることをあらためて確認する機会となりました。



折り鶴のプレゼント6年

心を一つに：ハーリー

